

普通な日々を過ごした
いのに毎日が普通じゃ
ない

じゃが林檎

【注意事項】

このPDFファイルは「ハーメルン」で掲載中の作品を自動的にPDF化したものです。

小説の作者、「ハーメルン」の運営者に無断でPDFファイル及び作品を引用の範囲を超える形で転載・改変・再配布・販売することを禁じます。

【あらすじ】

遊戯王ZEXALの世界に転生していたことに気が付いた少女は、原作を改変しないようにモブとして生きようと頑張ろうとする。

…けどなんやかんやでストーリーに巻き込まれていく、そんな少女のお話。

※筆者のデュエルタクティクス未熟故デュエル描写少なめ予定、ZEXALの時期に出ていないカード使用予定。

目次

普通じゃない日々のはじまり | 1

普通じゃない日々のはじまり

……前世の記憶がある、と言っても大抵の人は妄言だと思ったり、こいつはとんだ口マンチストだな、と思ったり…信じてくれる人は極小数の空想家くらいだろう。だが彼女、フジイユウナ「藤井遊那」には前世の記憶と言えるものがあつた。…あつたと言うよりは思い出したの方が正しいが。

明日には違う中学に転入する彼女は思い出したのだ、この世界が【遊戯王ZEXAL】の世界であること、自分が前世から《デュエルモンスターズ》というカードゲームをしていたこと、それと、

「私が入る学園ってハートランド学園じゃねえかああああ……！」

自分がこれから入る学園が主人公たちが通う学園であることに。

昔からちよつとおかしいとは思ってたよ？でもさ、周りよりちよつとデュエルが得意、とかは才能だと思っちゃん…テレビに出てるこの人知ってる気がする、とかこのカード見たことある気がする、とかはデジャブってやつだと思っちゃんか…。

「はああ……！」

前世なあ…バリアンとかも言っただけで済めば転生者だけど…前世の記憶は最初なかったよな…。自分はすごい昔に生きてた感じでもなさそう。…なさそうって言うのは思い出したのって遊戯王関係のことだけなんだよな…前世の親も友達も自分の名前も思い出せない、よくある転生物みたいに死んだ記憶もない、思い出したことといえば今と同じく聖刻デッキを使っただけと遊戯王シリーズのストーリーとかネタとか…あとは遊戯王ZEXALが一番好きなシリーズだったことくらいか。まとめると少なくとも見えるな…。聖刻使ってる時の違和感はデッキにナンバーズが入ってなくて回し方がちよつと変わってたからだったのか…。

なんでこんな急に結構重大な事実を突きつけられなきゃいけないんだ？何が原因で…？とりあえず全ての元凶ドン千のせいにしたんだけど悲惨な過去があった訳でもないだろうし自分の体は紛れもなく人間のそれだし…うーん？

テレビとかネットとか見る感じ時間軸は1期開始前くらいだな…いつその事思い出さない方が良かったよ…遊戯王は好きだけど、ストーリーは壊したくないんだよな…それがオタクというものだろう…

決めた！思い出しちゃったんだもんしようがない！できるだけ遊馬とかシャークさんとかメインキャラとかとの関わりは持たないようにしよう。

ハートランドシティには最近引っ越してきたからメインキャラたちとは関わりがな

い、死にたくもないしこのままモブとして生きるんだ…あとナンバーズは絶対避けよう、持ってたら（自称）ナンバーズハンターさんとか謎の生命体と主人公のペアとかに狙われる。主人公と関わるのは絶対いけない。

なんか疲れたよ…明日に備えてもう寝よう…。流石によつぽどのがない限りメインキャラとのエンカウントはないだろう…。

翌日、朝、登校途中、何かにぶつかる衝撃、聞き覚えのある声と見覚えのある特徴的な髪型…よつぽどの事が起きていた。

「いつてええ…ああ！大丈夫か!？」

なんでだよ…主人公じゃねえか…!!!